

データセンター事業

データセンター事業の概要

1988年 横浜コンピュータセンター(YCC)開設 (1999年増設)

1995年 神戸コンピュータセンター(KCC)開設

2000年 大手町インターネットデータセンター(OiDC)開設



横浜コンピュータセンター

(延べ床面積 : 43,007 m²)

大手町インターネットデータセンター



(延べ床面積 : 5,200 m²)

神戸コンピュータセンター



(延べ床面積 : 18,898 m²)

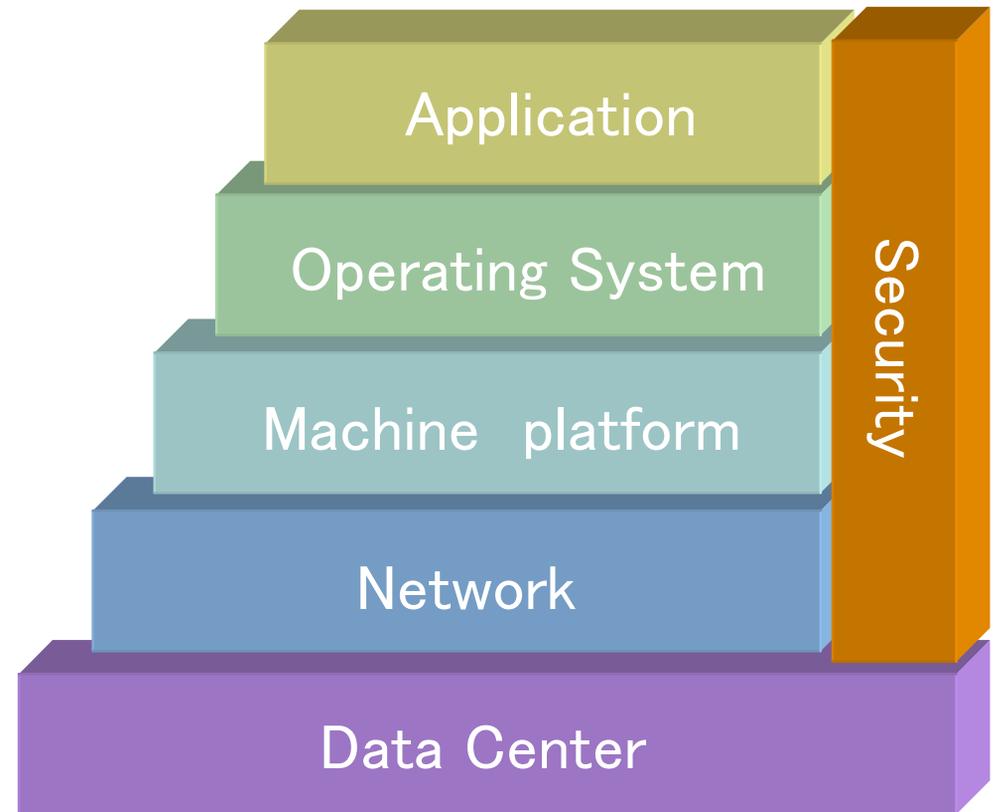
データセンターサービスに対し、日本で最初のSunTone™認定取得

MSPサービス

- ・ コンサルテーション
- ・ 運用手順の設定
- ・ 運用監視・障害対応
- ・ 性能評価
- ・ 改善提案

ホスティングサービス

ハウジングサービス



1. 3拠点を結ぶデータセンター（横浜・神戸・大手町）

2. 運用・監視の専門子会社によるサービス体制

3. アライアンスによる顧客基盤の拡充

～長年培ったきた信用力が、安定的な収益の源泉～

横浜データセンター

- 基幹業務のアウトソーシングにおける豊富なノウハウと運用実績
- 高いセキュリティ評価／設備環境
カード会社、ネット証券などの金融機関との取引に裏付け



横浜データセンター

神戸データセンター

- ディザスターリカバリーセンターとしての役割



神戸データセンター

基本コンセプト

- 充実したネットワーク接続環境
⇒IXにワンホップアクセス
- キャリア・フリー
⇒国内外の複数のキャリアの引込
- 抜群の交通アクセス
⇒千代田区大手町地区



eビジネス拠点の3要素

1: 理想的なネットワーク

2: 最高水準の設備環境

3: 高度な管理運用体制

運用・監視の専門子会社を中心として、

- 優秀なエンジニア約800名が、
- 3交替制で、
- 365日24時間サービス体制を提供

